

冬場の転倒に注意しましょう

雪や氷の上では滑って転倒しやすくなります。また、屋内でも転倒危険が高まる季節です。今一度、屋内の転倒要因も見直しましょう。

【雪道で転びやすい人の特徴】

- ・急いでいる人
- ・飲酒している人
- ・両手がふさがっている人
- ・雪道に適さない滑りやすい靴を履いている人
- ・ポケットに手を入れて歩いている人
- ・歩行中にスマホなど、他のものに注意が向いている人



【転びやすい場所】

- ・自宅の玄関
- ・傾斜のあるところ
- ・坂道、橋の上、日陰の歩道
- ・商店の出入口などでタイルが貼ってある場所
- ・バス乗り場やタクシー乗り場など、多くの人が踏み固めた雪がある場所
- ・除雪直後の車道
- ・グレーチングやマンホールなど金属の上

【雪道の歩き方】

- ・暖かい服装で歩く
- ・寒いと体がこわばり動きにくくなります
- ・踏み固められた雪や氷の上を避ける
- ・柔らかい雪のほうに滑りにくい場合があります
- ・狭い歩幅で歩く
- ・歩幅が広いと体の重心が足から離れ、滑りやすくなります
- ・靴の裏全体をつけて歩く
- ・歩幅を小さく、重心を少し前に、靴の裏全体つけて歩く「ペンギン歩き」を意識しましょう

・歩きはじめと立ち止まりに注意

加速、減速するときや向きを変えるときは滑りやすいので注意しましょう

・両手を空けて歩く

両手が自由に動かせると、滑ってもバランスを取り戻しやすくなります

・時間に余裕をもつて歩く

急いでいると足元の注意がおろそかになり、歩幅も大きくなりがちです

【滑りにくい靴を履く】

- ・靴底の溝が深い靴
- ・やわらかいゴム底の靴
- ・滑り止め剤入りの靴
- ・ピンや金具付きの靴

【転倒に備えて】

- ・帽子をかぶる
- ・厚手の服を着る
- ・リュックサックを背負う
- ・ポケットに手を入れず手袋を着ける



玄関やアプローチが滑りやすい場合は、稲わらで作ったむしろや滑りにくいマットを敷きましょう。

屋根からの落雪や氷柱の落下にも注意しましょう。

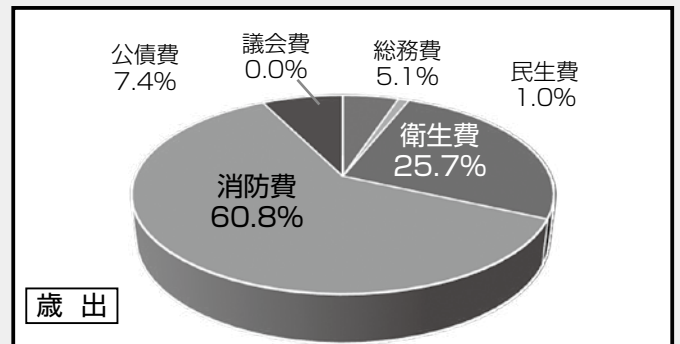
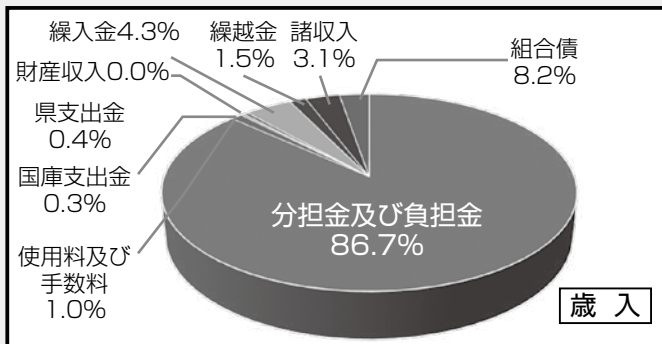
【屋内での転倒にも注意しましょう】

冬は屋内でも転倒危険が増します。冬の室内はこたつやホットカーペットのコード、こたつ布団の角、毛足の長いマットなど引っかけやすいものが増えますので躓きに注意しましょう。屋内で人が動く経路にコードや物などを置かない工夫が必要です。

【問合せ】役場総務課 82-1111

令和6年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計 決算の概要

令和6年度の鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算は、歳入総額が51億7,752万円、歳出総額が51億1,147万円となり、歳入から歳出を差し引いた6,605万円は翌年度に繰り越しました。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	44億8,649万円
使用料及び手数料	4,983万円
国庫支出金	1,534万円
県支出金	1,827万円
財産収入	127万円
繰入金	2億2,491万円
繰越金	7,997万円
諸収入	1億6,274万円
組合債	1億3,870万円
合 計	51億7,752万円

分担金及び負担金の市町村内訳は次のとおりです。

米子市	25億5,324万円
境港市	5億2,073万円
日古津村	1億2,253万円
大山町	3億6,389万円
南部町	2億6,281万円
伯耆町	2億8,029万円
日南町	1億6,264万円
日野町	1億1,186万円
江府町	1億850万円

歳出区分	決算額
議会費	120万円
総務費	2億6,083万円
民生費	4,782万円
衛生費	13億1,486万円
消防費	31億832万円
公債費	3億7,844万円
合 計	51億1,147万円

【問合せ】鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課 TEL：0859-22-7732 FAX：0859-56-3203

